

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区重住3-1-20 プラザ川野1F

団体名 株式会社谷川建設

代表者 谷川 喜一

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ たにがわけんせつ	
団体名	株式会社谷川建設	
(ふりがな)	たにがわきいち	
代表者氏名	代表取締役社長 谷川喜一	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 重住3-1-20 プラザ川野1F
	主たる事業所	長崎県長崎市岡町9-1
事業概要	・土木建築請負業(個人注文住宅、中高層ビル、土木工事) 〈国土交通大臣(特-29)第8964号〉・一級建築士事務所・宅地建物取引業〈国土交通大臣(11)第002861号〉・製材業〈長崎県長製種第6号〉、木材業〈長崎県長木種第30号〉・損害保険代理業 ・上記に付帯する一切の業務	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種(企業のみ)	建設業	
従業員数(企業のみ)	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.tg-k.jp/	

































連絡先

担当部署	本社総務部
担当者	川上 秀人
電話番号	095-848-3552
メールアドレス	s-kawakami@tg-k.jp

提出書類

- ・様式1:SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2:SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3:地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	G02排出量に關し2030年までに2013年度比46%削減を達成するために ①住宅提供におけるG02削減(木造住宅ZEHの提供/備蓄による循環サイクルの促進) ②事業活動におけるG02削減(ZEB、使用電力・ガソリンの削減、バイオマス燃料の利用促進等)を推進している。	ゴール	指標
				13	ターゲット	具体的な取組			
				13.3					
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	各施工現場において廃棄物の管理及び処理を適切に行い、3Rの励行を自社のみならず関連業者にも要請している。	ゴール	指標
				13	ターゲット	具体的な取組			
				13.3					
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	谷川建設の木材循環型システムを構築しており、常に無垢の木材を供給できるようになっている。	ゴール	指標
				13	ターゲット	具体的な取組			
				13.3					
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	施工アンケートを取得し社内でも共有するとともに、代表者が施工主宅を訪問し、施工主の感想・意見を伺い、品質向上及び顧客満足度向上を図っている。また、オリコンランキングの各評価項目についても向上を測り、品質及び顧客満足度の向上を目指している。	ゴール	指標
				9	ターゲット	具体的な取組			
				9.5					
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	省エネ性能の高いZEH住宅を普及している。	ゴール	指標
				13	ターゲット	具体的な取組			
				13.3					
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	平均残業時間を減らす為、各種動意にかかる制度設計を行い制度に基づく運用システムの導入を検討している。(制度設計R4.6月/システム導入R4.11月を想定)	ゴール	指標
				8	ターゲット	具体的な取組			
				8.8					
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	外国人雇用(グループ会社にて外国人技能実習生の受け入れ実績有り)女性活躍推進をしている。産休・育休の取得推進及び、復職後のフォロー(時短勤務制等)を行っている。	ゴール	指標
				10	ターゲット	具体的な取組			
				10.2					
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		ハラスメント・コンプライアンス違反相談窓口を設置(社内窓口、社外窓口)定期的にコンプライアンスアンケートを実施とその回答、研修を通して社内のコンプライアンスを推進する。	ゴール	指標
				8	ターゲット	具体的な取組			
				8.8					
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		社員の健康診断受診率100%に向けた取り組みを行っている。 新卒:入社時管理にて健康診断書の提出を義務付けられている 既存社員:毎年一度の健康診断の案内及び診断書の配布を行っている	ゴール	指標
				3	ターゲット	具体的な取組			
				3.4					
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	「人がブランドになる」をコンセプトに各職種ごとの専門知識のみならず能力を発揮できる仕事に制限が無い汎用性が高いスキル(コミュニケーション能力)、自身がキャリアを築く土台となる価値観を高める為にEラーニングやワークショップを計画的に教育に取り入れ、ヒアリングを繰り返すことで社員の成長を支援していく。	ゴール	指標
				4	ターゲット	具体的な取組			
				4.4					
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			コンプライアンス憲章と行動方針を作成の上、全社員に周知している。	ゴール	指標
				16	ターゲット	具体的な取組			
				16.5					
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	SDGsの担当者・責任者を設置している。	ゴール	指標
				11	ターゲット	具体的な取組			
				11.b					

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年12月27日
 団体名 株式会社谷川建設

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

『日々の業務や提供する商品が“地球環境・社会にイイコト”につながる。』谷川建設で働いている社員をはじめ社員の家族、お客様や関連業者の皆様がTANIGAWAグループの一員として誇りを持ち続けられることが谷川建設のSDGsプロジェクトが目指す未来です。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	・ ZEH住宅を普及促進 ・ 木材によるCO ₂ 固定化⇔植林サイクル ・ オフィスでのCO ₂ 削減 (電気、ガソリン)	指標 (KPI)	CO ₂ 削減	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		・ ZEBの推進 ・ バイオマス燃料の利用促進	2030年 (その他の場合) ()年	2013年度比-46%
経済	○	ZEH住宅の普及を推進するため、太陽光のキャンペーンを実施	指標 (KPI)	ZEH住宅の普及	指標
社会			目標値		環境 (1) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	成約数 (新築) に対して、 ZEH達成率50%	具体的な取組
経済		・ 女性活躍の推進 ・ 女性営業、技術者の採用、育成 ・ 設計、事務職等活躍している部署への積極採用	指標 (KPI)	女性役職者比率	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ③
環境			その他 (その他の場合) (2024)年	2020年7.5% ↓ 2024年8.5%	具体的な取組

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社谷川建設

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
【SDGsクラブプロジェクト】 北九州みらいキッズプロジェクト（出張こども大工編）	建築端材を使用し、地域の子供たちに向けて大工体験ができるイベントを開催予定（来春以降） → 2022年7月開始予定

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。